

ホタルの学習会

今年はホタルが多く見られたので、2回の学習会を行いました。

7月5日には、中野市ホタルの会と信濃町のひとときの会の皆さんが見学されました。



ホタル観察 中野ホタルの会

「去る5日にはご厄介になり有り難うございました。芋川用水のホタルの発生は、講演や発表内容から想像していた以上に沢山のホタルが乱舞し、感動の一言。望外の喜びでありました。当日は明るいうちに一茶記念館をはじめ俳諧寺・墓地・旧宅、博物館、雲竜寺と盛り沢山の内容を企画しましたが、天候に恵まれ満足のできるものでした。」中野市ホタルの会 田村文男さん

また、学習会に参加された飛田さんからは、俳句をお寄せいただきました。

さながらに螢の乱舞風物詩

ほうたるやカウントアップ千余匹

草川を守り十年螢の里

飛田浩子(富濃)

信濃小中学校 平成25年度理科クラブがはじまりました

今年も、信濃小中学校で理科クラブが始まりました。第1回は、説明会で第2回から実験を行いました。第2回は6月3日で、スライムをつくりました。薬品をまぜているスライムをつくりました。どのくらいの量をまぜると、どのくらいのドロドロのスライムができるかを調べました。第3回は6月17日で、紙でブーメランをつくって飛ばす実験を行いました。牛乳パックの紙を使ってブーメランをつくりました。いろいろな形で飛び方を実験しました。



よくとぶブーメランは誰のかな

第4回は7月1日で、空気砲の実験を行いました。教室でろうそくで空気の流れを調べました。ダンボールの箱に穴をつかって、煙をいれて勢いよく空気をだします。そうするとけむりが輪になって飛んで行くのが観察できました。穴の形をいろいろかえてみてけむりの形がかわるのかと調べました。みなさん大変熱心に実験に取り組んでいました。



ダンボールで空気砲をつくりました

戸草・芋川用水のホタルがたくさん出ました!

7月初、戸草の芋川用水では、ゲンジボタルが大量にでて、神秘的なホタルの乱舞がみられました。ピークは7月1日、集落より上流域で1172匹数えられ、連日おおぜいの見学者でにぎわいました。

芋川用水は2002年に改修工事を行ったため、それまで出ていたホタルがほとんど見られなくなってしまいました。工事の前には、ホタルやほかの多様な生き物が絶えることのないように、博物館学習会で引越し作業を行い、小学生をはじめ多くの町民が参加していただきました。

工事で川底はコンクリートにしないで、ホタルのために土の底にした所で今年ホタルが多く見られるようになりました。



戸草芋川用水上流のゲンジボタル
2013年6月30日午後8時過ぎ
(中村由克撮影)

お陰さまで工事から11年、やっと工事前以上のホタルが見られるようになり、環境に配慮した工法に尽力された県や三水村、用水組合、そして町内の多くの方々にも、記念すべき年となりました。

地学団体研究会長野支部・野尻湖ナウマンゾウ博物館共催

大地のセミナー 信濃町のナウマンゾウの歩いた痕跡をさぐる

6月22日、地学団体研究会長野支部と野尻湖ナウマンゾウ博物館の共催で、大地のセミナー「信濃町のナウマンゾウの足跡をさぐる」を行いました。参加者は15名で、信濃町で発見されているナウマンゾウの産出地点をめぐり、氷河時代の信濃町を考えてもらいました。また、アジアゾウの骨の学習も行い、充実したセミナーを開催することができました。



ペルセウス座流星群観望会のお知らせ 信濃町星空研究会

今年もペルセウス座流星群の観望会を下記の日程で行います。今年も極大をむかえるのが13日の夜中3時ころで、そのときには月明かりもなく、観望には絶好の条件です。夜には寒くなりますので、あたたかい服で参加してください。参加ご希望の方は、当日総合会館に集まってください。車で移動します。

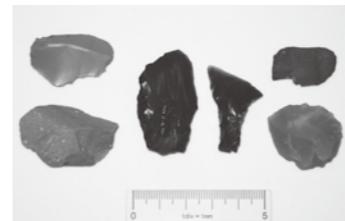
日時 8月12日(月)午後8時~

集合場所 信濃町総合会館まえ

車で移動します。当日雨天の場合には中止します。

特別展 旅する旧石器

約20年前、信濃町では高速道のため発掘が各地でおこなわれました。その発掘でわかった最大の成果は「約3万年前の石おのをもつ文化が全国で最もいい形で残されている」ということでした。



各地の台形石器
左：秋田県家の下遺跡
中：信濃町貫ノ木遺跡
右：富山県ウワダイラ1遺跡

その後の研究で、日向林B、貫ノ木、大久保南、仲町などの遺跡で多く出土した石おのは、宝石の軟玉の仲間(透閃石岩とうせんせきがん)でできているとい



信濃町の石おの
大きな礫を打ち割って作り、刃先だけを見がいてある

後期旧石器時代の前半期(約3万年前)に使われる石材から文化のひろがりや推定できること、ナイフや台形石器などの鋭い刃をもつ石器には、地域によって黒曜石、珪質頁岩、玉髓(メ



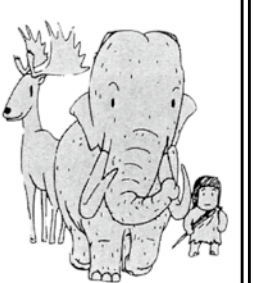
遠くに行った石おの
左：秋田市地蔵田遺跡
中：石川県宿向山遺跡
右：山梨県横張前久保遺跡

7月19日~11月30日
主な展示品
県立歴史館や全国の埋文センターからお借りした450点の石器
※町内の小中学生は無料

ノウ)などの石が使分けられていたこと:など、信濃町の遺跡から発信された旧石器の最新情報を満載の特別展です。



博物館のページ



野尻湖
メウマンゾウ博物館

幻の池・古池・種池を歩こう。7月6日



種池は神秘的な池でした

黒姫山の西麓にある古池と種池の自然観察会を行いました。7月に行つたのは初めてでしたが、アズマヒキガエルの子どもがたくさんみつかりました。また、古池は水位が下がっていて、今まで見ることでできなかった湖岸の様子が観察できました。33名の参加でした。

おもしろかった。信濃小中学校1年 井沢 友貴
○おきな池でびっくりした。かえるやたくさんいきものにあえてよかった。信濃小中学校1年 寺島 凜空斗
○コオイムシを捕まえて、逃がしたけどみんな行っちゃった



池の生き物を観察しました

たと思って全速力で、走ったらおいてよかったです。信濃小中学校 多羅尾 みつまさ
○コオイムシがとてもかわいかったです。多羅尾 由美子
○戸隠近くからの登山道があることは知ってはいましたが、入口が分からず初めてでした。古池・種池ともに太古以来の貴重な生物が自然の中に代を重ね続けて今に残っているとは感動でした。道はよく整備され比較的なだらかで楽な距離・癒されるコースでした。随所で手に触れる教材で学芸員さんからの興を誘う説明があり、参加者お互いの教え合いもあり、楽しく学習しました。特に印象的だったのは学童たちが発らつとしていて虫などの知識も多く、ふだん自然と親しんでいる



コオイムシをつかまえましたあとでながしてあげました

種池では、何もつかまえていませんでした。目あてのへびがみつからなかったです。信濃小中学校3年 小黒 恵子
○池の静かなたずまいが好きです。今年も会えて良かったなと感じました。子どもたちはアズマヒキガエルなどの生き物を見つづけるのに夢中になって大喜びしていました。とても楽しい観察会でした。ありがとうございました。小黒 恵子